

## 第1回幼稚園再編に係る地域協議会(生駒台幼稚園) 会議録

日時:令和3年1月26日(火)15時から

場所:生駒台幼稚園リズム室

参加者:森本座長、大植委員、松田委員、町田委員、横井委員、田中委員、森本委員、坂上委員、山本委員、米田委員、田端委員、辰巳園長

事務局:中田教育長、奥田部長、松田課長、生水(会議録作成者)

傍聴者:2名

### <開会>

教育長挨拶

#### 次第1 出席者紹介

事務局説明(別紙資料1のとおり)

座長挨拶

#### 次第2 地域協議会の設置について

事務局説明(別紙資料2のとおり)

意見・質問なし

#### 次第3 「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」(=以下「原案」とする。)に対するこれまでの意見と課題整理について

事務局説明(別紙資料3のとおり)

事務局 資料3は意見をまとめる際の参考に。回答については、会議要旨を確認してほしい。

委員 俵口の方々は遠くなるが、生駒台幼稚園にはどれくらい来るか。

事務局 具体的な数字はつかめていない。

委員 こども園化はもう正式に決まっているのか。

事務局 決まっていないが、待機児童の問題もあり、教育委員会はこども園化で考えている。

委員 通園・送迎問題は絶対出てくる。幼稚園であれば定刻に送迎があるが、保育所となれば朝から晩まで送迎が発生する。道路交通事情を検討してほしい。

事務局 こども園といえば駐車場を整理するという課題がある。そのような地元からの意見をまとめ、課題を検討したい。

委員 生駒台幼稚園は受け入れる側なので、俵口幼稚園側から出された意見が気になる。

事務局 また情報共有はするが、一部紹介する。通園に関する負担のこと、隣に小学校があることの利点について、少人数であることのメリットなどの意見が出た。

座長 会議は同時にすすめているので、両園の情報を適切に提示していただけるように事務局で配慮してほしい。

#### 次第4 各関係者からの意見聴取について

事務局 協議会では委員の役割として、できるだけ多くの保護者や地域の意見を代弁してほしいと考えている。ここでは意見聴取の方法や、時期について協議してほしい。まず 1 点目、皆様の所属している団体からの意見聴取について、その方法や時期について協議してほしい。2 点目は、この会に参加していない団体や個人からも意見を聴取したいので、その方法についても協議してほしい。

委員 期間はどれくらいか。

座長 俵口幼稚園の地域協議会では2ヶ月弱くらいの期間を設定した。

事務局 あくまで提案だが、自治会によっては世帯がかなり多く、集まるのが難しい。よって「原案」についての説明をしてもらうのは大変だと思うので、事務局側で概要版を作成する。それをそれぞれの会で配るなどして、情報共有できないだろうか。そしてこれもあくまで事務局の考え方だが、「原案」6ページ(3)の(1)～(5)に教育委員会が示した課題が記載されている。反対意見があった場合に、その理由を聞いてもらい、ここの五つの項目のどこかにあてはめれば、うまく意見としてまとまるかと

思う。

座長 ほかにも意見を集めるにあたり何か良い方法はあるか。最近はコロナで集まる機会も減っているとは思いますが。

委員 月 1 回の定例会で全員が集まるが、俵口校区の方もいる。そこで協議してもよいのか。西地区では委員が 36 名いるが全員で相談して良いのか。

事務局 昨日、別の会議でも同じような意見があった。統合する方とされる方の地区の委員が混在していると意見がまとまらないのではないかとということだが、この協議会は意見をまとめるのが目的ではなく、意見を聞いてもらうのが目的。

委員 小明の自治会としての意見ということでよいか。

事務局 単一の小明地区の意見としてまとめてもらえれば。

委員 小明もコロナで集会を開くかはわからないが、開いたら聞く。

座長 所属している団体で無理のないように意見を集めてほしい。

事務局 説明の中で「とりまとめる」という表現をしているが、いろいろな意見をひとつにしぼるという意味合いではない。箇条書きでもいいので整理するという意味。

事務局 このような丁寧な進め方は生駒市で始めてのやり方。市教育委員会は皆の考えや意見を聞いて、最善の方法を模索したい。意見を集めるにあたり、教育委員会がまとめた「原案」についての認知が不安なので事務局にて概要等作成する。意見を強制するものではない。市教育委員会としてはこのような働きかけが大事だと思っている。意見のとりまとめと表現しているが、出された意見を委員の責任でまとめてもらうものではない。

委員 統廃合前提なのか。俵口幼稚園を単独でこども園化することは検討されていないのか。どのように意見を求めていけばいいのか。

事務局 意見の集め方は各団体にお任せしたい。決まったやり方はないが、「原案」についての意見を聞きたい。

委員 12月に事務局で意見をまとめたものがあるが、これ以外にも何か意見がないかを私たちが代表して聴取してくるということか。

事務局 たとえ小さな意見でも提出してほしい。その課題について協議できればと思う。

事務局 資料3に出ている以外のいろんな視点の意見がほしい。意見の集め方はアンケート形式やワークショップ形式もいいと思うが、コロナ禍なので文書回覧もひとつの方法だと思う。

座長 方法はいろいろ考えられるが、集会は難しくなっている。どういう方法ならば無理なく意見をあつめられるのか、資料を添付して回覧するのもひとつの方法だと思う。他にも意見を聴取するにあたり、疑問点などあるか。

委員 事務局で作成した概要版を回覧し、意見を書いてくださいという方法でもいいのか。ホームページに概要版は載せるのか。

事務局 概要版はホームページに載せないが、「原案」については載せている。概要版については通知文も用意するので、それも回覧してもらえたら。

委員 私の自治会は高齢者が多く、現状を把握していない方もいる。当事者である保護者からは具体的な意見がでてくると思うので、そちらから意見を聴取したほうがよいのではないか。あとこども園化するとしたら幼稚園型なのか。

事務局 これから施設を利用される世代の意見は大切。育友会に協力してもらったり、幼稚園での未就園児の集いを利用したりして意見を聴取してもらいたい。ただ、幼稚園には地域の方も広く関わっているので、自治会の方の意見も必要。こども園化については決定事項ではない。ただ待機児童が一番多いのは1歳児。3～5歳は待機児童がいない。実情を考えると幼保連携型こども園化というのが教育委員会の考え。

座長 未就園児やこれから幼稚園等利用される保護者の意見を聞く機会があれば、そこで意見を聞いてほしい。生駒台でも俵口のように未就園児の集いというのがあるのか。

園長 明日未就園児の集いがあるのと、2月18日にも最終の集いがある。全員来

るかはわからないが。

委員 松美台では未就園児はこども会に入れなかったため、未就園児しかいない世帯の意見をこども会で集めるのは難しい。自治会の回覧などで集めてもらえればと思う。

委員 生駒市では出生した後のサポート事業があったような気がするが、そこから対象地域の人に意見を聞くことはできるか。

事務局 健康課で「こんにちは赤ちゃん事業」というのがある。そこで意見を集められないか検討する。

事務局 こども課に直接届いた意見について、事務局でとりまとめて後日協議会で報告するという形でよろしいか。

座長 皆様お願いしますということなので、よろしくお願いします。

座長 具体的にどれくらいの時期までに意見をまとめるのかということについて、定期的に俵口のほうも参考にして、3月20日頃でどうか。

委員 概要版はいつ頃できるか。

事務局 概要版の提示は2月の1・2週目あたりを目標にしている。配布等に必要な部数は用意するので、事務局に問い合わせてもらいたい。第2回協議会までに必ず全部の意見を集める必要はない。いったんは集まる分だけでも3月中ごろを目安にと思う。また、集まった意見を3月10日～3月20日くらいに事務局に届けてもらえれば、事務局でまとめることもできるが、当日口頭で紹介してもらってもかまわない。

## 次第5 今後のスケジュールについて

事務局説明(別紙資料4のとおり)

事務局 規模が小さい会への説明は事務局でもできる。南こども園を実際に見て、現状把握してもらうため視察をいれているが、状況によってはコロナで立入禁止等により中止もありうる。その場合は事務局で南こども園についての概要をまとめたものを提供することも可能。意見書のまとめについては、事務局で案を作成することもできるし、協議会で作成することもできる。ざっくりと日程を書いているが、日は決

まっていない。ただし、待機児童の問題もあるので、丁寧にスピード感をもって取り組みたい。

事務局 次回協議会の日程を調整したい。

(日程調整)

それでは次回は3月29日月曜日午後 3 時からの開催で決定とする。

<閉会>